

ない」とを願う」と話した。

住民は豪雨以降、集落

で親しまれていた河村さんを悼む集いを毎年開いている。(井上龍太郎)

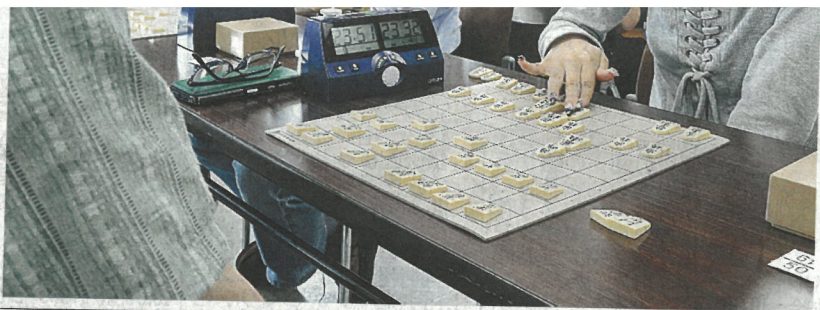
熱戦を繰り広げる
出場者

に出場する。

10〜85歳の60人が熱戦を展開し、決勝は田中さんと3度目Vを目指した和木町の熊谷安剛さんによる優勝経験者同士の争いになった。序盤から仕掛ける熊谷さんに対し、田中さんが時間をかけて態勢を立て直し、逆転勝ちした。熊谷さんには3月の対局で敗れていたといい、田中さんは「借りを返せてよかった。過去の全国大会ではベスト32で敗退しているのでそれを乗り越えたい」と話していた。(鈴木愛理)

3回戦以降の成績は次の通り。

(前が勝者。敬称略)
3回戦 田中佳久(山口市)



防長本社 ☎0883(0)22(0)451 FAX(0)22(0)222
周南支局 ☎0883(4)21(3)571 FAX(2)12015
光・下松ブリーション ☎0883(3)74(2)500

金魚ちょうちん思い出教えて 柳井市観光協が募集

柳井市観光協会は、市の民芸品「柳井金魚ちょうちん」にまつわる思い出やエピソードを募集している。目標は100話。8月13日の柳井金魚ちょうちん祭りを盛り上げる事業の一環で、市内外から幅広く集める。

「金談(KIN・DAN)」と題し、子ども頃の金魚ちょうちん祭りの思い出や家に飾ってある金魚ちょうちんのエピソード、金魚ちょうちんを通じて出会った人たちの話などを想定している。同協会ホームページなどで紹介したり、冊子にしたりする。

語呂合わせで令和8年7月1日の「令和の871(やない)の日」に始まった、同協会が柳井の魅力をPRする事業の一環。100字以上200字以内で、専用フォームから応募する。同協会などにある応募用紙でも可能。

8月6日まで。同協会の木阪泰之会長は「柳井金魚ちょうちんは民芸品の枠を超え、人や地域を結ぶコンテンツになった。短い文章でも構わないので送ってほしい」と呼びかけている。同協会☎0820(2)3655。(加田智之)

柳井金魚ちょうちんの思い出やエピソード募集のQRコード



市(上村亮)同、山下慧悟(下関市)一部坂瞬(宇部市)黒田優生(山口市)一井町泰治(秋田市)江田慶一郎(防府市)中渡瀬暖斗(周南市)北村公一(防府市)一煤孫大祐(山口市)熊谷安剛(和木町)一窪木

(井上龍太郎)

中国新聞 **タイム**

【キャンペーン期間】
2026年3月1日(日)~8月31日(月)

紹介謝礼ステップアップ!

本友達紹介会